

# 糖尿病患者実態調査

富山県農村医学研究会

越山 健二 一柳 兵蔵 石田 礼二  
 久保 正 北川 鉄人 長谷田祐作  
 高桜 英輔

## 目的

富山県農村医学研究会は、昭和50年度より、事業計画のひとつとして、県下農山村の糖尿病の調査を施行し、引き続きその追跡が行なわれているが、これに併行して、おもに県下の公的病院で加療中の糖尿病患者の実態調査を行なった。前者は県下全域にわたり、その発生頻度、生活水準、糖尿病の程度など、主として疫学的な調査で、後者は糖尿病患者の臨床的観察を主体とした調査である。この両者の調査研究により、富山県下糖尿病患者の実態をより具体的に把握することを目的に行なったものである。

## 調査の内容

### (1) 調査時期及び方法

昭和52年5月に受診、もしくは入院中の者についてあらかじめ富山県農村医学研究会の専門委員会にて検討作製した糖尿病患者実態調査表をもとに、その記入については診療に直接従事した内科医によって行なった。

### (2) 調査を行なった施設と例数

調査を行なった施設は次の8つの医療施設で566名の症例を得た。

富山市民病院	155	上市厚生病院	80
富山県立中央病院	131	黒部市民病院	61
厚生連滑川病院	52	富山市民五福分院	25
厚生連高岡病院	45	北川内科クリニック	17

### (3) 調査表の内容

表1に示されるように、(I)現在の状況、A

表1

姓	名	姓	名	年	月	日	性別	
住所		職業		従事 ( ) 業、専業、副業				
発病	年月日	診断	年月日	精神症状、合併症、心身、その他				
I 現在の状況								
A 加療施設	口 届 多 数 少 数 無 数	加療 期間	日 数	加療 内容	口 薬 剤 類	口 投 薬 量	口 他	
B 治療の状況	口 経 口 薬 類		口 投 薬 量		口 他			
C 他覚所見	口 視 力							
D 合併症	口 腎 臓 病							
II 既往症								
口 糖尿病	口 高血圧							
III 受診状況								
口 受診回数	口 受診回数							
IV 家族歴								
口 糖尿病								
性別	年齢	職業	加療施設	加療期間	加療内容	加療回数	合併症	家族歴
男	20-30	専業	市立中央病院	10日	経口薬	1回	高血圧	糖尿病
女	30-40	専業	市立中央病院	5日	経口薬	1回	高血圧	糖尿病
男	40-50	専業	市立中央病院	10日	経口薬	1回	高血圧	糖尿病
女	50-60	専業	市立中央病院	5日	経口薬	1回	高血圧	糖尿病
男	60-70	専業	市立中央病院	10日	経口薬	1回	高血圧	糖尿病
女	70-80	専業	市立中央病院	5日	経口薬	1回	高血圧	糖尿病

自覚症、B治療の状況、C他覚所見・検査所見、D合併症、(II)既往症、(III)受診状況、(IV)家族歴(遺伝関係)などについて約70項目にわたって調査されたものである。

### (4) 集計の方法

これら多数におよぶ内容の集計については、各項目について一定の基準をもうけてさらに細かく分類し、表2に示すように細分して、

表3の如き集計表を用いてコンピュータ処理をおこなった。表4はそのマトリックスである。

る。更にそれをわかりやすく示したものが表5である。

表 2

1. 男 女	9~16	2 継 続	4 廿以上(1%以上)
1 男	1 有	3 再治療	5 記入なし
2 女	2 無	4 記入なし	
	3 記入なし		
2. 年 令		23. 治 療 II	29. たん白
1 0~19才	17.	1 食事療法のみ	1 -
2 20~29才	1 有	2 経口薬	2 ±
3 30~39才	2 無	3 注射(インシュリン)	3 +
4 40~49才		4 経口薬、注射の併用	4 廿以上
5 50~59才	18. 酒 (日本酒)	5 -	5 記入なし
6 60~69才	1 のまない	6 記入なし	
7 70~79才	2 1合未満		30. ケトン
8 80~89才	3 2合未満		1 -
9 記入なし	4 3合未満		2 +
	5 3合以上		3 記入なし
3. 住 所	6 記入なし	24. 肥満度 = $\frac{\text{体重}}{\text{標準体重}} = A$ とす	
1 町 部	(ウイスキー)	標準体重 = (身長-100) × 0.9	
2 農 村 部	1 のまない	1 A = 0.8未満	31. 眼 底
3 山 村 部	2 ダブルグラス 2杯未満	2 A = 0.8~0.9未満	1 正常
4 漁 村 部	3 2~4杯未満	3 A = 0.9~1.1未満	2 異常
5 記 入 なし	4 4~6杯未満	4 A = 1.1~1.2未満	3 記入なし
	5 6杯以上	5 A = 1.2以上	
4. 職 業	6 記入なし	6 記入なし	32. スコット値
1 農 林 漁 業		25. 血 圧	1 0
2 自営商工業	19. タバコ	1 /最高140未満	2 Ia
3 自 由 業	1 のまない	\最低 90未満	3 Ib
4 管 理 職	2 10本未満	/最高140~159	4 II
5 事務、技術職	3 10~20本未満	\最低 90~94	5 IIIa
6 勞 務 職	4 20本以上	/最高160以上	6 IIIb
7 その他 無	5 記入なし	\最低 95以上	7 IV
8 主 婦		4 記入なし	8 Va
9 記 入 なし	20. 甘 味		9 Vb
	1 好き(よく食べる)	26. 27. 50gGTT	10 VI
5.6.7.	2 普 通	最高 2時間値	11 記入なし
1 0~1年未満	3 嫌い(好きだが食べない)	1 200以上 140以上	33. 34. 35.
2 1~3年未満	4 記入なし	2 170~200 120~140	1 正常
3 3~5年未満		3 170以下 120以下	2 異常
4 5~10年未満	21. その他	4 記入なし	3 記入なし
5 10~20年未満	1 有	空腹時血糖	
6 20年~	2 無	1 160以上	36. 電解質(正常値)
7 記入なし	(ビール)	2 120~160	(Na 135~147
	1 のまない	3 120未満	K 5.0~3.6
8. 発病のきっかけ	2 コップ2.5杯(1本)未満	食後血糖	C 98~108
1 検 診	3 2.5~4杯(1本)未満	1 200以上	\Ca 4.2~5.7
2 受診の際	4 4~6.5杯(1本)未満	2 170~200	1 正常
2 くみとり	5 6.5杯以上	3 170未満	2 異常
4 記入なし	6 記入なし		3 記入なし
5 その他、有		28. 尿 糖	
6 その他、無	22. 治 療 I	1 -	37. コレステロール
	1 初 回	2 ±(0.1~0.25%)	正常値 130~200
		3 +(0.5%)	1 正常

2 異常	50. その他	58. 妊 娠	62. 受診状況	65~70
3 記入なし	1 有	1 0~2人	1 良	1 有
	2 無	2 3~5人	2 不良	2 無
38. 中性脂肪(TG)	51. 既応症	3 6~10人	3 記入なし	3 記入なし
正常値 60~120	1 有	4 10人以上		
1 正常	2 無	5 記入なし	63. コントロール状況	
2 異常			1 良	
3 記入なし	52~56	59. 流 産	2 まあまあ	
	1 有	1 0回	3 不良	
39. その他	2 無	2 1~2回	4 記入なし	
1 有	3 記入なし	3 3回以上		
2 無		4 記入なし	64. 家族歴	
			1 有	
40~49	57. その他	60. 61.	2 無	
1 有	1 有	1 有	3 記入なし	
2 無	2 無	2 無		
3 記入なし		3 記入なし		

1 良	
2 まあまあ	
3 不良	
4 記入なし	

表 3

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23		
男	年	住	職	発病	発病	初診	発病	自 覚 症																
女	令	所	業	↓現在	↓初診	↓現在	↓きつかけ	口	多	多	多	倦	る	肥	皮	そ	酒	タ	甘	そ	治	治		
								渴	飲	食	尿	怠	い	満	ふ	の	バ	味	の	療	療			
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓		
9	5	9	7	7	7	6	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	6	5	4	2	4	6		
24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46		
肥	血	50g	50g	尿	検	査	眼	底	E	肝	腎	電	コ	中	そ	有	合	併	併	症	皮			
満	圧	GTT	GTT	糖	たん	ケ	正	ス	K	機	機	解	レ	性	の	無	高	虚	脳	腎	眼			
度		(初診)	(現在)		白	トン	・	コ	G	能	能	質	ステ	脂	他		血	血	卒	疾	疾			
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓		
6	4	4	4	5	5	3	3	11	3	3	3	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3		
47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69		
合	併	症		既	往	症		女	性	の	み													
肝	胃	神	そ	有	胃	そ	手	肝	内	結	そ	妊	流	異	異	受	コ	家	祖	祖	父	母		
疾	腸	経	の	無	・	の	他	臓	分	核	他	娠	産	常	常	診	ン	族	父	母	母	兄		
患			他		手	術		病	泌			産	産	児	状	ト	歴	母	母	母	弟	叔		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓		
3	3	3	2	2	3	3	3	3	3	3	2	5	4	3	3	3	4	3	3	3	3	3		

表 4

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	17	19	20
男	1	279	287																	
年	2	5	9	29	79	153	184	93	10	4										
住	3	237	264	45	20	0														
職	4	80	26	3	3	84	20	142	68	140										
登	5	43	83	69	120	125	12	114												
登	6	215	41	49	75	56	7	123												
初	7	166	180	72	77	43	1	27												
登	8	88	302	7	119	17	33													
病	9	111	455	0																
自	10	38	528	0																
	11	10	556	0																
	12	44	522	0																
覚	13	109	457	0																
	14	60	506	0																
	15	46	520	0																
症	16	18	548	0																
	17	92	471																	
	18	113	6	10	8	12	417													
嗜	19	92	7	16	14	437														
好	20	14	15	33	504															
	21	3	563																	
治	22	128	361	49	28															
治	23	171	225	95	23	0	52													
肥	24	11	43	187	95	123	107													
血	25	276	106	104	80															
50g	26	325	39	11	191															
GTT	27	122	128	136	180															
50g	28	271	39	90	57	109														
尿	29	343	17	54	31	121														
査	30	382	6	178																
眼	31	179	114	273																
底	32	168	7	3	25	12	7	5	3	0	0	336								
E	33	219	100	247																
肝	34	443	45	78																
腎	35	386	74	106																
電	36	137	28	401																
コ	37	193	199	174																
レ	38	162	150	254	0															
中	39	79	487																	
そ	40	386	161	19																
	41	143	404	19																
合	42	71	476	19																
	43	32	515	19																
併	44	70	477	19																
	45	74	473	1	19															
症	46	10	537	19																
	47	29	518	19																
	48	12	535	19																
	49	86	461	19																
	50	91	475																	
	51	202	364																	
既	52	18	501	47																
往	53	44	475	47																
症	54	24	495	47																
	55	7	512	47																
	56	39	480	47																
	57	105	461																	
	58	60	57	35	3	132	279													
女	59	48	9	7	223															
性	60	6	53	228																
の	61	4	50	233																
み	62	431	78	57																
受	63	289	154	94	29															
コ	64	95	384	87																
家	65	5	474	87																
祖	66	3	476	87																
祖	67	26	453	87																
	68	24	455	87																
兄	69	48	431	87																
叔	70	11	468	87																

表 5 糖尿病患者実態調査集計結果表

1. 男・女	男 279	女 287							
2. 年 令	0 19才	20 }	30 }	40 }	50 }	60 }	70 }	80 才以上	記無 4
3. 住 所	町 237	農 264	山 45	漁 20	記無 0				
4. 職 業	農 林 漁 80	自 ・ 商 26	自 由 3	管 理 3	事 技 84	労 務 20	そ の 他 142	主 婦 68	記無 140
5. 発病～ 現在	0 1年未	1 }	3 }	5 }	10 }	20 才以上	記無		
6. 発病～ 初診	0 1年未	1 }	3 }	5 }	10 }	20 才以上	記無		
7. 初診～ 現在	0 1年未	1 }	3 }	5 }	10 }	20 才以上	記無		
8. 発病の きっかけ	検 診 88	受 の 診 際 302	く と み り 7	記 無 119	そ 有 の 他 17	そ 無 の 他 33			
9. 口 渴	有 111		無 455		記無 0				
10. 多 飲	有 38		無 528		記無 0				
11. 多 食	有 10		無 556		記無 0				
12. 多 尿	有 44		無 522		記無 0				
13. 倦 怠	有 109		無 457		記無 0				
14. るいそう	有 60		無 506		記無 0				
15. 肥 満	有 46		無 520		記無 0				
16. 皮膚 そうよう	有 18		無 548		記無 0				

17. その他	有 92		無 474								
18. 酒	の な い 113	1 合 未 6	2 合 10	3 合 8	3 合 12	記無 417					
19. タバコ	の な い 92	10 本 未 7	10 }	20 本 上 14	記無 437						
20. 甘 味	好 14	普 通 15	嫌 33	記無 504							
21. その他	有 3		無 563								
22. 治療 I	初 回 128	継 続 361	再 49	記無 28							
23. 治療 II	食 事 171	経 口 薬 225	イ ン シュ リン 95	薬 ・ 注 23	食 注 菜 併 0	記無 52					
24. 肥満度	0.8 未 11	0.8 }	0.9 }	1.1 }	1.2 }	1.3 以上 107	記無				
25. 血 圧	正 常 276	要 注 106	高 血 圧 104	記無 80							
26. 50gGTT 初 診	糖 尿 病 325	疑 糖 39	正 常 11	記無 191							
27. 50gGTT 現 在	糖 尿 病 122	疑 糖 128	正 常 136	記無 180							
28. 糖	－ 271	± 39	＋ 90	＋ 以上 50	記無 109						
29. たん白	－ 343	± 17	＋ 54	＋ 以上 31	記無 121						
30. ケトン	－ 382		＋ 6	記無 178							
31. 眼 底	正 常 179		異 常 114	記無 273							
32. スコッ ト値	0 168	Ia 7	Ib 3	II 25	IIIa 12	IIIb 7	IV 5	Va 3	Vb 0	VI 0	記無 336

33. E K G	正常 219	異常 100	記無 247
34. 肝キノウ	正常 443	異常 45	記無 78
35. 腎キノウ	正常 385	異常 74	記無 106
36. 電解質	正常 137	異常 28	記無 401
37. コレステロール	正常 193	異常 199	記無 174
38. 中性脂肪	正常 162	異常 150	記無 254
39. その他	有 79	無 487	
40. 合併症	有 386	無 161	記無 19
41. 高血圧	有 143	無 404	記無 19
42. 虚血心	有 71	無 476	記無 19
43. 脳卒中	有 32	無 515	記無 19
44. 腎臓病	有 70	無 477	記無 19
45. 眼疾患	有 74	無 473	記無 19
46. 皮フ	有 10	無 537	記無 19
47. 肝疾患	有 29	無 518	記無 19
48. 胃腸	有 12	無 535	記無 19
49. 神経	有 86	無 461	記無 19
50. その他	有 91	無 475	
51. 既往症	有 202	無 364	

52. 胃手術	有 18	無 501	記無 47		
53. その他手術	有 44	無 475	記無 47		
54. 肝臓	有 24	無 495	記無 47		
55. 内分泌	有 7	無 512	記無 47		
56. 結核	有 39	無 480	記無 47		
57. その他	有 105	無 461			
58. 妊娠	0 1 2 人 60	3 1 5 57	6 1 10 35	10人以上 3	記無 137
59. 流産	0 48	1 1 2 9	3 回以上 7	記無 227	
60. 異分	有 6	無 53	記無 232		
61. 異児	有 4	無 50	記無 237		
62. 受診状況	良 431	不良 78	記無 57		
63. コントロール	良 289	まあまあ 154	不良 94	記無 29	
64. 家族歴	有 95	無 384	記無 87		
65. 祖父	有 5	無 474	記無 87		
66. 祖母	有 3	無 476	記無 87		
67. 父	有 26	無 453	記無 87		
68. 母	有 24	無 455	記無 87		
69. 兄弟	有 48	無 431	記無 87		
70. 叔母	有 11	無 468	記無 87		

## 調査成績

成績内容の数字に示された評価についてはさらに検討の必要があると考えられるが、若干の考察を加えてみた。

### a) 男女別

男 279名 (49.3%)、女 287名 (50.7%)

### b) 年齢

40才以下79(14.0%)、50才代 153(27.0%)、60才代184(32.5%)で50、60才代が多く2/3を占め、20才代以下も14(2.5%)あった。

### c) 住所

町部 237 (41.9%)、農村 264 (46.6%)、山村45(8.0%)で町村の差はない。

### d) 職業

農林漁80(14.1%)、事務技術職84(14.8%)、主婦業68(12.0%)等、職種による隔りはなく全職業に及ぶ。

### e) 発病よりの経過

10年以上の者が 125(22.1%)、5年以上120(21.2%)で、5年以上経過した者は約半数を占めていることがわかる。発病より治療を受けるまで、1年以内の者は215(38.0%)、5年以上77 (13.3%)、10年以上43(9.9%)で、発病を指摘されながら放置するものが多い事はとくに注目される。初診から現在まで1年以内 166 (29.3%)、3年以内、180(31.8%)で大部分を占め、3年以上は220(38.9%)で約1/3を占める。

### f) 発病のきっかけ

たまたま受診した際の検査で糖尿を指摘されたもの 302 (53.4%)、検診によるものは88 (15.5%)で、初診時の尿検査の必要性が痛感されるくみとりにより糖尿病でないかと指摘された者は、7 (1.2%)であった。

### g) 自覚症

調査時の自覚症については治療中の者が大部分であるから、症状のあるものは少なく、全身倦怠 109 (16%)、肥満46 (10%)、口渴 111(15.5%)、多飲 (19.6%)、多尿44(7.8%) るいそう(やせ)60 (10.0%)、皮膚そうよう46

(3.2%)などであった。

### h) 嗜好

記載のない例が多いが、酒、タバコともに飲まないものが多く、甘味についても記載のないものが多かった。

### i) 治療

治療はI、IIに分けIの分類で初回治療128 (22.6%)、継続治療 361 (63.8%)、再治療49 (8.7%)である。IIの治療内容では、食餌療法のみ 171 (30.2%)、経口薬(血糖降下薬) 225(39.8%)、インシュリン注射95 (16.8%)、薬とインシュリンの併用23(4.1%)であった。

### j) 肥満度

標準体重以下は、54(9.5%)、標準体重 187 (33.6%)、標準体重以上は 218 (38.5%)で糖尿病患者はとくに肥満傾向が強いことが示されている。

### k) 血圧

正常 276 (48.8%)、境界型 106 (18.7%)、高血圧 104 (18.4%)、無記載 (14.1%)で高血圧を示すものは約半数にみとめられた。

### l) 50 g GTT

	糖尿	疑	正常	無記
初診時	325 (57.4%)	39 (6.9%)	11 (1.9%)	191 (33.7%)
現在	122 (21.6%)	128 (22.6%)	136 (24.0%)	180 (31.8%)

初診時と現在では治療の成果がみられる。

### m) 尿糖、尿蛋白、ケトン体

	陰性-	±	+	++以上	無記
尿糖	271 (47.9%)	39 (6.9%)	90 (15.9%)	57 (10.1%)	109 (19.3%)
尿蛋白	343 (60.1%)	17 (8.0%)	54 (9.5%)	31 (5.5%)	121 (21.4%)
ケトン体	386 (67.5%)		6 (1.1%)		176 (20.1%)

### n) 眼底所見とE.K.G.

正常 179 (31.6%)、異常 114 (20.1%)、無記載 273 (48.2%)、で記載のないものには正

常者が多く含まれていると考える。Scott 分類では無記載が多く、記載されたものについては 0 度 168、I a 97、I b 3、II 25、III a 12、III b 7、IV 5、V a 3、V b 0、VI 0 となっている。

E.K.G.では正常 219 (38.7%)、異常(心筋障害、その他)100(17.7%)、無記載 247 (43.6%)であった。

o) 肝機能検査およびその他の血液化学所見

	正 常	異 常	無記載
肝 機 能	443 (78.3%)	45 ( 8.0%)	78 (13.8%)
腎 機 能	386 (68.2%)	74 (13.1%)	106 (18.7%)
電 解 質	137 (24.2%)	28 ( 4.9%)	401 (70.8%)
コレステロール	193 (34.1%)	199 (35.2%)	174 (30.7%)
中 性 脂 肪	162 (28.6%)	156 (26.5%)	254 (44.9%)
その他の所見	487 (86.0%)	79 (14.0%)	

肝・腎の機能検査は施行されたが、電解質の検査の記載が少ない。検査されたものではコレステロール、中性脂肪が高値を示し、約半数に高脂血症がみられる。

p) 合 併 症

合併症のあるものは386 (68.2%)、無し161 (28.4%)、無記載19(3.4%)で、何らかの合併症を有するものが多く、その主なものは高血圧 143 (25.3%)、神経系障害86 (15.2%)、眼疾患74 (13.1%)、虚血性心疾患71 (12.5%)、腎疾患70 (12.4%)、脳卒中32 (5.7%)、肝障害29 (5.5%)、胃腸病12 (2.1%)、皮膚疾患10(1.8%)の順であり、その他91 (16.1%)となっている。これらの合併症は高齢者に多発しているので、高血圧症が多いのも当然である。なお、神経系疾患、虚血性心疾患、腎疾患も多く、肝疾患、胃腸等の疾患は比較的少ないようである。

q) 既 往 症

既往症のあるもの 202 (35.7%)、無いもの 364 (64.3%)、手術では、胃18、その他の手術44であった。既往症のうち肝疾患24、結核39、内分泌疾患7、その他の疾患 105であった。

r) 女性の場合

出産は、2人以内60、3～5人 57、6～10人 35、10人以上 3、無記載 137であり、糖尿とは特に関係があると思われない結果がでている。

流産では、無しが48で、1～2回9、3回以上7で特別な関連はないと思われる。

異常分娩、異常児の出産は、それぞれ有が6と4である。この女性の項目では無記載が多かった。

s) 受 診 状 況

この項目は、特別に基準は作らず、主治医の判断によるものであるが、概ね医師の指示に従がい、継続して治療を行なっているものを良として記載してもらった。その結果は良 431、不良78、無記載57で、大部分は良好であった。

t) コントロールの状況

この項目は、調査表で示す如く共通の基準をもうけて行なった。

良好 289 (51%)、まあまあ 154 (27.2%)、不良94 (16.6%)、無記載29(5.1%)。大部分はまあまあおよび良好の部分に属し、不良は94 (16.6%)と少ない。コントロールが保たれている者が多い事は、もっとも大切なことであろう。コントロール不良の94名については、なお検討してみる必要がある。

u) 家族歴では

遺伝歴のあるもの95 (16.8%)で無いもの 384(67.8%)、無記載87 (15.4%)で、遺伝関係のはっきりしたものは少なく、遺伝のうち兄弟48、父26、母24、祖父5、祖母11人であった。

2～3項目のクロスデータ

最後にこれらの各項目別のデータをクロスしたものについて2～3検討してみた。



(1) 項目(23)治療Ⅱを中心としたクロスデーターをみたのが表6である。

表6 治療と各項目とのクロスデーター

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
住 所	1	43.3	44.0	7.8	5.0					
	2	43.7	46.8	6.8	2.6					
	3	30.3	56.1	7.6	6.1					
	4	30.0	45.0	15.0	10.0					
職 業	1	15.0	2.8	8.7	0.7	15.6	5.0	34.8	16.3	9.2
	2	11.1	8.4	1.1	0.5	18.4	5.3	37.9	14.2	3.2
	3	18.2	6.1	0	0	30.3	3.0	16.7	18.2	7.6
	4	10.0	5.0	0	5.0	15.0	5.0	30.0	25.0	5.0
発 病 現 在	1	17.0	19.9	14.2	10.6	7.1	2.8	28.4		
	2	4.7	11.1	13.2	24.2	28.9	2.1	15.8		
	3	10.6	7.6	10.6	22.7	37.9	1.5	9.1		
	4	0	29.0	10.0	35.0	30.0	0	5.0		
肥 満 度	1	2.8	5.0	29.8	19.9	22.0	20.6			
	2	0.5	5.8	39.5	18.4	26.3	9.5			
	3	3.0	19.7	42.4	9.1	19.7	6.1			
	4	5.0	10.0	35.0	10.0	20.0	20.0			
50 g GTT 初 診	1	57.4	11.3	2.8	28.4					
	2	41.1	4.7	1.6	52.6					
	3	42.4	1.5	1.5	54.5					
	4	60.0	10.0	5.0	25.0					
コ レ ス テ ロ ール	1	41.8	27.0	31.2						
	2	27.9	35.8	36.3						
	3	37.9	28.8	33.3						
	4	35.0	35.0	30.0						
中 性 脂 肪	1	27.7	24.8	47.5						
	2	27.9	23.7	48.4						
	3	19.7	30.3	50.0						
	4	15.0	35.0	50.0						
コ ン ト ロ ール	1	58.9	22.7	11.3	7.1					
	2	50.5	27.4	18.4	3.7					
	3	37.9	27.3	28.8	6.1					
	4	40.0	40.0	20.0	0					

1 食事のみ  
2 薬 物  
3 インシュリン  
4 併 用

附 縦罫の番号は左記に示し、横罫の1～9は各項目の分類表による。

(2) 項目(63)コントロールを中心にしたクロスデーターは表7に示すごとくである。

表7 コントロール各項目のクロスデーター

	1	2	3	4	5	6	7	
発 病 現 在	1	13.0	15.7	13.0	17.6	18.1	2.8	19.9
	2	5.0	14.3	16.8	21.8	26.1	2.5	13.4
	3	6.3	7.6	6.3	24.1	32.9	1.3	21.5
	4	9.5	19.0	19.0	14.3	19.0	0	19.0
治 療 Ⅰ	1	19.4	71.3	6.0	3.2			
	2	5.9	80.7	7.6	5.9			
	3	10.1	70.9	10.1	8.9			
	4	28.6	57.1	14.3	0			
治 療 Ⅱ	1	38.4	44.4	11.6	3.7	0	1.9	
	2	26.9	43.7	15.1	6.7	0	7.6	
	3	20.3	44.3	24.1	5.1	0	6.3	
	4	47.6	33.3	19.0	0			
肥 満 度	1	2.3	6.5	32.4	25.0	19.9	13.9	
	2	1.7	10.1	37.0	6.7	31.9	12.6	
	3	2.5	10.1	41.8	11.4	20.3	13.9	
	4	0	4.8	33.3	14.3	23.8	23.8	
50 g GTT 初 診	1	51.4	7.9	1.4	39.4			
	2	42.9	4.2	2.5	50.4			
	3	44.3	3.8	2.5	49.4			
	4	57.1	14.3	4.8	23.8			
50 g GTT 現 在	1	6.5	30.1	45.4	18.1			
	2	29.4	37.8	9.2	23.5			
	3	62.0	5.1	8.9	24.1			
	4	23.8	19.0	19.0	38.1			
コ レ ス テ ロ ール	1	33.3	31.0	35.6				
	2	39.5	28.6	31.9				
	3	30.4	35.4	34.2				
	4	33.3	33.3	33.3				
中 性 脂 肪	1	26.4	22.2	51.4				
	2	22.7	31.1	46.2				
	3	26.6	24.1	49.4				
	4	33.3	28.6	38.1				
合 併 (有 無) 症	1	68.1	29.2	2.8				
	2	66.4	30.3	3.4				
	3	78.5	19.0	2.5				
	4	66.7	23.8	9.5				
家 族 歴	1	19.4	70.8	9.7				
	2	16.8	73.9	9.2				
	3	21.5	63.3	15.2				
	4	19.0	61.9	19.0				

附 縦罫の番号は  
下記に示し、横  
罫の1～7は各  
項目の分類表に  
よる。

1. 良  
2. まあまあ  
3. 不 良  
4. 記入なし

住所別では農村地域にインシュリン治療が多く、職業別では事務技術職にインシュリン治療が多い。発病の経過では、経過年数の長いものほど薬や注射が多く、食餌のみの治療は減少してゆくようである。肥満度および50g GTTと治療内容では余り関連がみとめられず、コレステロール、中性脂肪も治療との関連は少ない。

発病経過の長いものは、コントロールが悪く、早いものほどコントロールがよい。また、食餌療法のみのもはコントロールはよいがインシュリン治療群はコントロールの面では悪

いものが多いようである。肥満度とコントロールは関連が少なく、50g GTTでは当然の事であるが糖尿病血糖の人およびその合併症のある人はコントロールが悪いようである。

(3) 年齢別項目(3)と自覚症とのクロスデータは表8の如くである。

表8 年齢別と自覚症のクロスデータ

	～19	～29	～39	～49	～59	～69	～79	～89
口 渴	2 2	0 7	5 16	13 40	17 100	21 121	14 66	1 6
多 飲	2 2	1 6	2 19	3 50	7 112	5 137	4 76	1 6
多 食	1 3	1 6	0 21	0 53	3 116	2 140	1 79	1 6
多 尿	2 2	0 7	1 20	5 48	4 115	5 137	6 74	1 6
倦 怠	2 2	1 6	6 15	10 43	13 106	26 116	14 66	1 6
るいそう	3 1	2 5	4 17	5 48	9 110	12 130	3 77	1 6
肥 満	1 3	2 5	2 19	4 49	15 104	13 129	8 72	0 7
皮 膚	1 3	1 6	1 20	1 51	5 114	4 138	1 79	0 7
その他	1 3	2 5	3 18	4 46	15 104	16 124	10 70	1 6

(註) 上の数字は「アリ」、下の数字は「ナシ」。

これについては特別な関連はみとめられない。

## ま と め

富山県の主として公的病院で加療している566名の糖尿病患者の実態について調査してみた。糖尿病は、肥満、高令者に多く、発病してからかなり長いものが多い。糖尿病が指摘されても長期間放置している者が意外に多い。自覚症は治療中の関係もあり、割合に少ないが、口渴、多尿、るいそうが多い。るいそうが割合に多くて、肥満の訴えが少ないのは、平均体重以上の者が多いことと、矛盾しているようであるが、肥満という事が、病的症候として意識されていない事によるのではないかと思われる。

治療については継続治療が大部分で再治療も10%前後ある事は、放置しているという患者でコントロールの面から問題があろう。

40%に肥満がみとめられ、血圧は半数が正常で限界値以上は37%であった。

50g GTTでは初回検査と最終ものではかなりの改善が見られることは当然であるが、治療中にもかかわらず、44.2%が疑糖尿病となっている事である(2/3)。このことは50g GTTは治療中であっても、かなり血糖が高いことを示している。一方、尿糖では25%が陽性であり、尿糖の陰性のものも多いようである。尿蛋白では大部分陰性であるが、15%が陽性で腎疾患の合併症の多い事とあわせて注目すべきである。コレステロール、中性脂肪が高値を示すものが多く、コレステロールは半数以上、中性脂肪においても約半数近くが高値を示し、脂質の詳しい追跡が必要であると思われる。合併症については68%合併症を有し、腎疾患、眼疾患も十分チェックする必要がある。受診状況や、コントロールについて大部分は良であり、不良は前者70名、後者は94名でその内容については検討する必要がある。

家族歴では、95名の遺伝が明らかにされており、父母、兄弟に多く見受けられた。発病率は20%以下であった。

さらに、クロスデータでは糖尿病は早期に発見治療したものはコントロールが良好で、病歴の長くなるほど、経口薬、インシュリン療法に移行し、コントロールが良好でないことが示された。

なお、これら各項目についての解説も可能で男女、年齢別等、数多くのデータも存在するが、今後の検討を待つことにして、ここでは全体の集計表を提示するにとどめた。